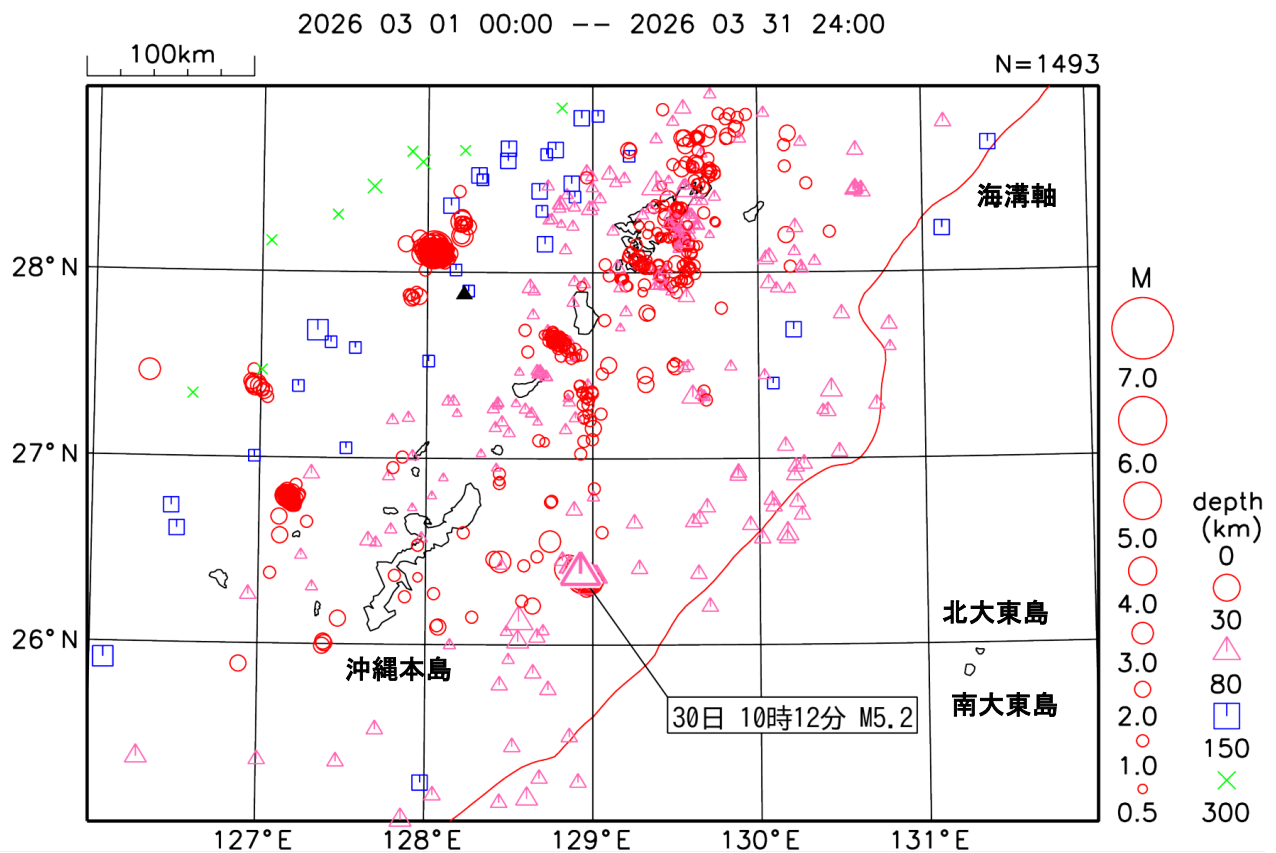


# 大東島地方の地震活動

令和8年（2026年）3月

南大東島地方気象台

## 大東島地方及びその周辺の震央分布図



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ

N : 地震回数 (マグニチュード0.5以上の回数です)

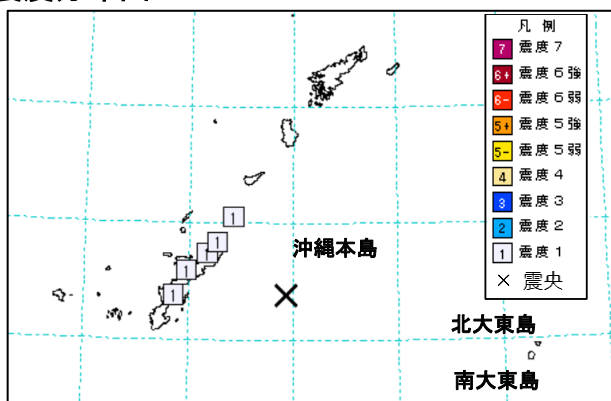
▲ : 活火山

大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

### [ 概 況 ]

3月に大東島地方で震度1以上を観測した地震はありませんでした（2月は1回）。  
なお、沖縄本島地方では1回観測しました（2月は2回）。

## 震度分布図



3月30日10時12分 沖縄本島近海 深さ33km M5.2

## 大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の表 (期間: 2026年3月1日~31日)

震源日時 各地の震度	震源地名	緯度	経度	深さ	規模
2026年03月30日10時12分 沖縄県 震度 1: 名護市港*, 国頭村奥, 国頭村辺土名*, うるま市みどり町*	沖縄本島近海	26° 23.0' N	128° 55.5' E	33km	M5.2

\*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。  
※沖縄県内の観測点を掲載しています。

※資料中のデータについて

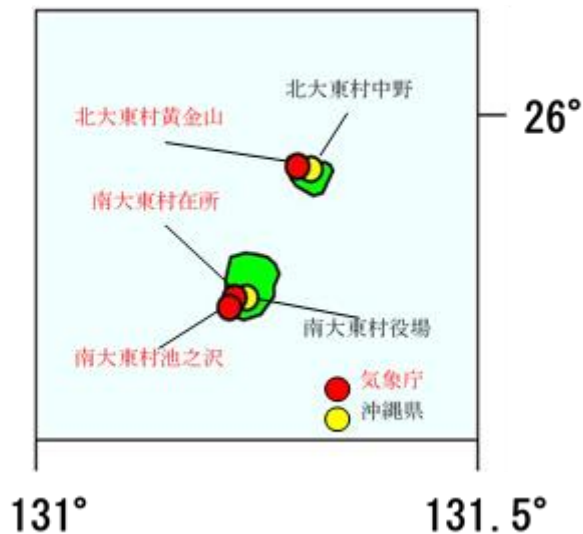
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※データについては精査により、後日修正することがあります。

大東島地方の震度観測点



※ 過去の資料は南大東島地方気象台のホームページで閲覧できます。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/daitou/shosai/kansoku/katudouzu.html>



※ 過去の沖縄地方（沖縄県）の地震活動については、沖縄気象台作成の「沖縄地方の地震活動」をご覧ください。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>



※ 震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」をご覧ください。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>



※ 防災一口メモ（沖縄気象台HP）

季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

